

組々

役人共

在中之者色情引合ニ付而者、種々之入組混雜差起り、人別減方ニも相成、終ニ者断家之門も致出来、且所之費不容易義、詰り衰微之元ニ相成、民中大成費ニ候得共、此費ニ不心付、

仕来之様相心得候哉ニ候、左候処、大元男女之道者人倫之元ニして甚大切之事ニ候、此道破候而、世間穩ニ、所可致繁昌道理無之候、此段得斗可致勘弁候、尤是迄引合ニ而致他出候者

とも追々立婦候得者、罪之軽重ニ不抱還住御免破成下候得共、一跡夫婦と言ふものハ人倫之重きものニ候得者、他人之女房

と引合他出候者、男女共ニ人道之大倫を破り候重罪之者ニ付、向後他人之女房且女房有之男与引合ニ而立出候もの者、御領

内歸住不相成候、尚又他出不致候而も引合ニ而他人之女房ヲ押取致候ものも有之、是又同罪ニ付、敵敷咎筋可申付候、右

之通相心得、人倫之重き筋合申聞、男女共ニ身上を守、都而不義心得違之道理兼而一統江申論置可申候也

寅

七月四日

郡奉行

御代官

(大分郡庄内町阿蘇野字栢木、古庄秀正氏所藏。なお当地は岡領であつた。)

(半田)

本号には民俗学関係の論考を集めてみました。そのうち渡辺澄夫氏の「九州地方の『ひかり』について」は、すでに「民間伝承」一四ノ六に発表済みなのですが、会員多数の御希望によって再掲しました。

こんども合併号になって恐縮ですが、これも会費納入が思わしくないことからの、やむを得ない一策です。御諒承下さい。会費未納・滞納の方の御協力をお願い致します。

また、執筆者が一部会員に限られる傾向も依然として解消されておりません。本誌を会員全体のものとするために、みなさんの積極的な御投稿をお待ちしております。(H)

昭和三十四年六月二十日 印刷  
昭和三十四年六月二十五日 発行

会費 年三〇〇円

編輯兼 代表者 渡 辺 澄 夫  
発行人 高 井 久 雄

印刷所 大分市上野 電話三七七五番

印刷所 三恵印刷株式会社

大分市駄原 大分大学  
学芸学部国史研究室内

発行所 大分県地方史研究会

(振替下関五二九四番)